

津波避難タワー

2011年の東日本大震災以後、全国で500棟程の津波避難タワーが整備されています。この内の7割を占める南海トラフ巨大地震の被害想定地域では、国による建設費の補助割合が3分の2と手厚く整備が進んでいるものの、他の地域では費用負担の大きさが足かせとなっていたり、また完成後の活用も課題となっているようです。2021年4月までに23都道府県で502棟が建設され、これは震災前の11倍にあたるということで、どちらの地域も津波に対して真剣に取り組んでいるといえます。県別にみると、1位は静岡県の139棟、2位は高知県の115棟、3位が宮城県の41棟で4位が和歌山県の36棟、5位が三重県の28棟と上位を占めます。宮城県は震災の悲劇をくり返したくないという思いが伝わってくるし、和歌山や三重も県のかなりの部分が海岸線になっているためでしょう。静岡と高知は南海トラフにまともに向き合っているために、この数字になったものと考えられます。身近なところではタワーではありませんが城ヶ島の避難階段がありますね。タワーの建設が進む中、様々な問題点も発生してきました。岩手県では震災の復興交付金約2億円を投入して高さ9メートルのタワーを建てたものの、その後の調査で最大16メートルの高さが必要と判明したため、使用を中止し建て替えを検討しているとのこと。更なる多額の費用捻出に頭を抱えているそうです。宮城県石巻市では高台までの避難に徒歩30分かかるため高さ13メートルのタワーを建てたものの、60段以上の階段はお年寄りにはきつく、実用性に難があるとのこと。それでも実際に大津波が来襲したら、少しでも上に移動できるタワーがあるのとないのでは大違いで、今後も増設が望まれるところ。最大230人を収容できる22メートルのタワーをはじめ6基を設置している和歌山県黒潮町では、年1回の訓練を実施し10分以内の避難移動を目指しているそうです。最上フロアに備蓄倉庫を設け水や食料、毛布等を準備し長時間滞在できるようにしているとのこと、防災意識の高さが伺えます。また多様性を目指したタワーもあり、静岡県吉田町では普段から歩道橋として利用するなど生活に密着し、好評価を得ています。



城ヶ島に設置されている避難階段

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 令和4年9月16日～令和4年10月15日	41艇
夜間係留数 令和4年9月16日～令和4年10月15日	5艇
保管場所空き状況 令和4年10月25日現在	現在満艇 空待ち4艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

プライベートビーチ?として愛されてきた施設裏の磯に行かなくなりました。土地利用計画が進められ造成工事が始まったため、磯に降りる通路にバリケードが施され通行ができなくなりました。

今後は芦名漁港側からしかアクセスができませんが、芦名漁港に駐車場はなく車利用は不可です。また遊歩道は整備されていないので、足場が悪く潮の干満や高波の影響も受けやすくお勧めできません。残念ですが施設から眺めるだけとなりました。



施設裏に広がる磯

魚の名前あれこれ

【ウミスズメ】鳥類のウミスズメではなく魚の名前です。ハコフグの仲間ですが目の上と尻の付け根、背びれの前に棘があるのが特徴です。神奈川県三崎での呼び名が和名になったとのことで、姿がスズメっぽいことから呼ばれたそうです。泳ぐのが遅くひょうきんな姿ですが、皮膚に粘膜毒があり、また体内にもフグ毒があるので食用不可です。釣れてもリリースしましょう。



スズメを連想します?

指定管理者からのお知らせ

津波災害避難訓練のお知らせ

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。来たる12月1日(木)に第16回津波災害避難訓練を予定しております。残念ながら本年もコロナ感染防止の観点から、各関係機関の方々のご参加を見合わせ、施設スタッフによる自主訓練となる予定です。ご利用者の皆様のご参加はOKですが、マスクの着用をお願いします。訓練では突然の大地震とそれに連動する津波を想定し、迅速な避難と救命措置活動の復習、および落水者への対応等を行い、万が一の事態に備えます。午前11時から30分ほど行う予定です。ご見学だけでもいかがでしょうか?

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

先月に続きブリワラ級が釣れていますね。水温が下がれば脂がグツとのもってくるでしょう。他にも冬の味覚というか味の良いソコモノが目立ってきました。珍しいキアマは冬シーズンの到来を感じます。マトウダイやハタ、マダイなど釣ってよし食べてよしの人気魚ですね。外道といえどレンコダイやイトヨリダイも持ち帰りたい魚です。寒くなっただけ釣果はアツいですね。



レアなキアマダイ



美味なマトウダイ



充実のアオソコ



ブリワラ級釣れてます



マダイは外せません

小田和湾

11月休日の潮回り

3日(木) 6:01 干潮(48)	13:52 満潮(127)	長潮
6日(日) 8:59 干潮(50)	15:11 満潮(141)	中潮
13日(日) 7:59 満潮(133)	12:46 干潮(97)	中潮
20日(日) 8:16 干潮(59)	14:29 満潮(138)	中潮
23日(水) 10:13 干潮(73)	15:49 満潮(150)	大潮
27日(日) 7:35 満潮(137)	12:27 干潮(97)	中潮

休日多く出船チャンスです。潮もよく動きそうで魚も活発になり大物を狙うには今が一番でしょう。カワハギやアマダイ、マハタなど釣ってよし、食べてよしのラインナップが勢揃いしますよー。

トラブル回避 ワンポイント



水平線の様子に注意

北風中心になりました。秋谷では陸から海へ風が吹きます。一見べた凧に見えますが、ここが落とし穴。例えば亀城根方面に出掛けると追風に乗ってグングン進みます。ところが反転すると今度は向い風になり、波もまともに受けることに。こうなると非力なエンジンではなかなか進まないし、波をかぶるため強力なエンジンもパワーを出せません。北風は時折り突風をとまなうので小さなボートには命取りになることも。予報も勿論大切ですが、まずは自分の目で海面を注視して下さい。強風下では海面を風が走る様子が伺えます。水平線もギザギザして見えるので、そんな時は出船を見合わせる判断も必要です。

メンテナンスしましょう

空気の乾燥する季節がやってきます。日中は洗濯物もよく乾きますね。ということは日頃ジメジメした船室や収納庫を掃除するチャンスです。出船したい気持ちを抑えメンテ日を設けるのも大切です。施設に到着したらまず船内のものをすべてデッキに出して甲羅干しましょう。扉という扉はすべて開け風通ししましょう。アンカーロープや普段使わないライジャケの点検、工具が錆びていないか、ビルジのチェックなど、やることはけっこうあります。乾燥中の空いた時間にオイルやインペラの交換をされれば効率的ですね。昼食は近所にお出かけされるもよし、お弁当を買って岸壁で海を見ながら食べるもよし。充実した1日になりますよ。



カビ防止対策を



BANへのご加入はお済みでしょうか？

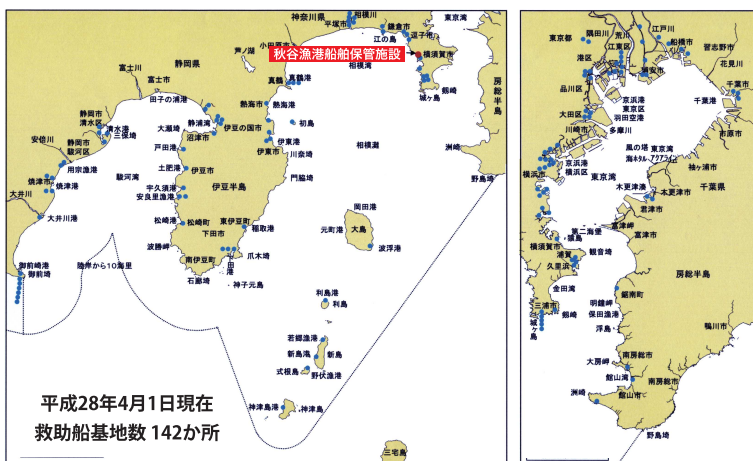
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network) へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。